

班員ひとりひとり表情の違う
は部。手が込んでる！

斜めにあしらわれた
あとがキョート☆

班委員の写真が入っている
デジタルな仕様！



15班

17フェロー：あつろう
班を一言で表すと？
日本台湾オーストラリアニュージーランド

表は、かわいいが、タリガ。
裏は力強い毛筆体とタリガ。



11班

17フェロー：とある
班を一言で表すと？
18主催

ジリッみえて
表が細かい！



7班

17フェロー：こたへい
班を一言で表すと？
ポテンシャル高いです！

フェロー、愛されすぎです。



16班

17フェロー：まっさん
班を一言で表すと？
俺の班

わくわくさんの素敵な相棒
ゴロリをイメージしたデザイン。



12班

17フェロー：わくわくさん
班を一言で表すと？
わりといい仲間たち！

キロン麦ジュースへの愛が
伝わってきます。



8班

17フェロー：くにえ
班を一言で表すと？
まったり仲良し◎

18=ゴルゴ
→アューク東郷！



おばけのQちゃんが
ラブリーかつ上手い！



「班を一言で表すと？」という質問は、17フェローにそれぞれ答えて頂きました。また同じシャツ撮影に協力してくれたおかげで、おかげさまで



班を一言で表すと？



班を一言で表すと？

2006

オリキャンアンケート

今年度のオリエンテーションキャンプについてのアンケートをとらせて頂きました(18生対象)。以下、多かった意見、そして独断と偏見で選んだものを総まとめ！
では、御覧あれ。

1. 総科ダンス

今年一番楽しかった企画

2. 斬り斬り舞い

ダンス強し！圧倒的でした。
他には「あの人との夜の語らい」
という声も。

3. 夜企画

来年こそやってみたい企画

1. キャンプファイヤー

2. 深夜企画 3. 屋外企画

これもキャンプファイヤーが大多数！
雨が残念でしたね(ノ_<。)。・’

来年に残していききたいもの・企画

総科ダンス・斬り斬り舞い・班Tシャツ、班グッズ・ファジー
ビデオ・今年の先輩方のような細かな気遣い、態度
など他、多数！

皆さん実に色々なことを書かれていました。それだけ今年のオリキャンは楽しかったんですね～。

今年の改善すべき点、要望など

- しおりのほつと早くに疲れて欲しかった。
- 一発芸をいきなりやらされるのはきつかった。
事前に知らせていて欲しい。
- バス内や、ゲーム前に無駄な待ち時間が多かった。
- 手帳の持ち歩きや、移動地帯が多すぎると大変だった。

chife's comment

18生を迎え入れるため奮闘したそれぞれの企画を代表し、各企画長から、メッセージを頂きました！

みんなが協力してくれたから無事に終わりました(^o^)ありがとうございました 18もノリがいい子が多くて助かりました。個人的にとても楽しかったです!! 来年は今年よりもいいものにしてください

副総代：ともみ



総代になってしたことは雨を降らせ続けたことです(笑)ハプニングが多発し大変だったオリキャンが無事に成功したのは皆が協力してくれたからです。ホントにみんなありがとう!! 総科にきて良かったと改めて実感できました!

総代：ピッシュ

ひたすらピッシュのお世話係でした。雨の日も、風の日も、崖崩れの日も彼と共にいました(笑)、忙しかったけど、捗違
様Jつ自鍵 田益崎威會井

総務長：トーマス



物品長：モリソン



現地連絡：ミキティ

扱う額がとても大きかったため、責任を強く感じました。オリキャン前に仕事の大半が終わっていたので、オリキャンや前企画を存分に楽しめたと思います

伴ちゃん

会計

まこと

仕事自体はそんなつらいことはなく、楽しくやれました!! けど、通帳に100万円以上入ったときは無くしたらどうしようと思いました。



前企画長：花ちゃん(女)

雨が晴れかで本当悩まされました。雨の時の企画を考えてなかったけど、結局外で出来て良かった! 二次会の部屋分けも戸惑ったけど、皆が楽しかったって言ってくれたのが良かったです。



あや 花見長 くにえ

直前まで雨でどうしようかほんとに悩んだけど、決行することにしました。とても寒くてみんなに申し訳なかったです。しかもほぼ無計画でやってしまいました。でも一年生が楽しかったと言ってくれたから良かったです。

各企画長を中心にみんなが積極的に会議を進めてくれたお陰で、ずいぶん楽をさせてもらいました。当日は雨で出来ない企画もあり、残念な部分もありましたが18生から楽しかった、という話を聞いて安心しました。来年以降ももっと楽しいオリキャンにしていって欲しいです。



当日企画長：前やん

総科に来て良かったと思ってもらえるような企画にしたい！！と頑張りました。新歓長の2人は全く計画性がなくて(笑)本番直前に焦ったし、みんなにもたくさん助けってもらっちゃいました。けれど結果オーライ、大成功で終わることができました。17も18も一緒に楽しめたので本当に良かったです

はるか



うまくいくかどうか不安もありましたが一年生に楽しんでもらえたので、ほんとうによかったです。新歓を通じてたくさんの人と仲良くなれたのもすごく嬉しかったです。

新歓長
いがちゃん



最後の企画？だったので胃が痛い思いをしました。おまけに、ギリギリに全体のタイムスケジュールが変わったので本気であたふたしたのを今も覚えています(笑)。ただ、打ち上げ・物品スタッフの皆が当日積極的に動いてくれてうまくいったのが救いでした。協力してくれた皆さん、本当にありがとうございます。ちなみに、打ち上げ長をやると西2の食堂部長ととても仲良くなれます。食堂の仕組みが知りたいならぜひ！！

打ち上げ長
花ちゃん(男)



もう一人の打ち上げ長の花房君がいるいるやってくれたおかげで自分は当日のみ忙しいだけでした(笑)。反省点としてはご飯が少なかったことです。みんなにはひもじい思いをさせて申し訳ありませんでした。この場を借りてお詫び申し上げますm(____)m

なすび



まさかの雨にみまわれ、晴れ企画がお蔵入りとなってしまいとても残念。だけど、雨企画はみんなに楽しんでいただけたものと自負しています。特に係のみんなの協力には感謝しています。

一日目昼企画長
こうへい



雨と晴れではやるのが全く違うので、より多くの企画を立てないといけなくて、当然その準備にも時間がかかった。けど、物品など皆で協力して結果的にいいものができたんで良かったです！！来年も充実した楽しいオリキャンができるよう頑張ってください

てっちゃん



ぎりぎりになってやるべきことが沢山みつかったかなり焦りましたが、周りの皆さんのおかげでなんとかできました。当日はあいにくの雨でしたが夜企画ではダンスなどで盛り上がりホントに感動しました！

一日目夜企画長
ふみ



数多くのカップルが出来るようにロマンチズムをモットーに色々なイベントを用意して頑張ったんですけど、雨だったんで室内になってしまっただけでカップル数が伸び悩んだことが残念です。来年は多くの人を幸せにしてください。

サイモン



みんなバイトやサークル・部活などで日程が合わないのが一番苦労しました！楽しかったのは自分たちで作ったゲームをやったりすること！残念だったのはありきたりだけど17総代が雨を降らせてしまったこと！

二日目昼企画長
グラン



あいにくの天気で、晴れ企画が出来ず、一年生や企画を準備してくれていた人たちには申し訳ないと思います。でも雨企画にしか出せない魅力は十分に出したつもり！『面白かった』とか『お疲れ、ありがとう』って言ってもらえたのが何よりの僕の財産になりました。みんなホンマありがとう

アキ



まっさんに一言一句、全て同意致します。

まっきよ



私がバス企画の面々に求めたのは、食欲なまでの笑いへの執着心と間を空けさせないトークの量とカリスマ性と健康と若干のエロスであり、皆がそれに応えた。ゆえにバス企画は成功した。ただ、それだけである。

バス企画長
まっさん



回答にご協力下さった皆様、ありがとうございました！。(担当 17生 見世梨沙)

オリキャン舞台裏ビデオのウラ側

オリキャンへの準備を面白くコント化して、撮影したオリキャンビデオの監督兼発案者の17生、石尾さん（以下 石）・プロデューサーの17生、サイモンさん（以下 サイ）の二人にインタビューをしました。

製作のきっかけ、理由はなんですか？

石 神の声です。

サイ 違うやろ（笑）。石尾がずっとビデオを撮りたかったらしい。

石 ビデオ撮りたかった。

サイ こういうこと（ビデオ）をやったらいいのに、なんでないんやろ、て思ってたんやっさ。

石 リハキャン前くらいからこのこと思っあって、リハキャン終わって言ってん。そのとき、おったメンバーがサイモン、ピッシュとKとまことやってん。

サイ 突然やったから、ええっ！て感じやった。「何か（具体的に）考えてるの？」て聞いたら、全然考えてない言うから、じゃ今から、練っていこう、てなって。その日に練った案がほとんど採用やな。

石 あの日に、型は、7、8割作られたな。

サイ 石尾がその話を切り出してからずっと夜の八時くらいまで話した。

石 四時間、五時間くらい話した気がする。

サイ かなりみんな夢中やった。

目的は、何だったんですか？

石 自己満足やね。

サイ 後から聞いた俺はどちらかといえば、思い出作りが強かった。石尾とは、けっこう価値観が違う。

石 それはよくあった。

サイ 作品作るうえでもよく違った。俺はみんなと協力して作っていくものやと思ってたから。

石 俺、悪者になるやんけ（笑）

サイ 感謝の意もこめて、みんなでとったコントは全部入れたくて。けど石尾はこれをいれたら、この作品が台無しになるとか言って。

石 そこまで、そこまで言うてないで（汗）

サイ バッサバッサ没にしてね（笑）

石 ないほうが面白いやろうと思って（苦）

難しかったことは？

石 人を集めることが大変だった。人を集めるという

か、いろんな会議の場所に行っても人がいないときがあって。バス企画ならバス企画の会議があるときに俺とかサイモンが行くわけ。会議とか終わった後に、「すいません。ちょっと待ってください」て言って。

サイ 「帰らないで」みたいなこと言って。

石 で撮らしてもらわなあかん。

何が楽しかったですか？

石 全部楽しかったけど。最初の言い出した日とか、ホンマに楽しかった。

サイ そうやな。あれはやばかったな。

石（今までやりたかったことが）こんなできたで、みたいな感じやったな。

サイ 全部楽しかったな。

石 楽しかったな。

よかった点は？

サイ だいぶ仲良くなれた。

石 うん。ほんまに、それは大きい。いろんな人のいろんな面を見た。ビデオがあったからこそ、わかった。

18にメッセージ

サイ 18の石尾（何かしたくて、沸々してる人）を発掘することやね（笑）まだまだ隠れていると思う。

石 何か沸々としとう人は絶対おる。

サイ そういう人が出てくることができる環境を作っ
てやることも、周りの人が
できることの一つじゃない
かな。

石 ほんまオリキャンがあ
ってよかった。

サイ あとは19の人を楽し
ませられるような、納得の

いくオリキャンを創っても
らえたら。

石 自分が19やったら、ど
ういうものが面白いか、考
えることちゃうかな～。

プロデューサー・サイモン(左)

発案&監督・石尾(右)

二人は仲よし



総科オリキャンの歴史を探ろう!

オリキャンはもともと全
学部共同で行われていまし
た。初めて総科として、そ
のオリキャンに参加したの
は、総科ができた1974年
(昭49)でした。

しかし、東広島キャンパ
ス移転に伴い、学部主体で
行うようになりました。総
科独自のオリキャンが始ま
ったのは、1993年(平成5
年)からです。つまり、04
生が05生を迎えるところか
ら始まりました。当時のオ
リキャンの名前はフレンド
シップキャンプ(略してフレ
キャン!)でした。当初
の目的は、新入生、在学生、
教員、事務員みんなで総科
としての一体感を得ること、
そして新たな人間関係を創
ることでした。



仮装やファジー交換や総
科コール、チクサクコール、
ハイズカ、安芸の国、ファ
イヤーダンス...様々な企画
がなされていました。

そうしてオリキャンも順
調に進んでいたようでした
が、09生を迎える08、07、
06生の時に危機が起こりま
す。このとき、オリキャン
の意義やマンネリ化といっ
たことが問題となり、オリ
キャン存続の危機が発生し
たのです。06~08生は、来
年のオリキャンを考える会
を作り、08生もまた別に



昔のオリキャンではこんな
凝った仮装が!色々すごいです。

「08でオリキャンを考える
会」を作りました。激しい
会議が行われ、オリキャン
に改良が加えられ、09生を
迎えることとなります。具
体的には、総科シンポジウ
ム(総科とは?)や班別デ
ィスカッションなどが行わ
れました。これだけでなく、
オリキャンはもっと多くの
困難や危機を乗り越えて、
今に続いているようです。

記事担当 18生 荒川洗一
レイアウト担当 17生 見世梨沙

六月七日。オリキャンが終了して一ヶ月を過ぎた頃、教授方、フェローやオリキャン運営に中心的に関わった17生、そして18生フェローが集まり、今年度オリキャンの反省会が行われました。

オリキャンを行う意義

まず話し合われたのは「オリキャンを行う意義」について。これは、一年生が大学生活に慣れるよう、溶け込みやすいようにきっかけを作る場、という意見が出されました。その中で、一年生と二年生の交流・二年生同士の交流・先生方と学生との交流、という三つの点については、17生18生共に、仲良くなれる機会が充分に得られたとのことで、概ね成功との結論。先生方と学生においては、今年はスケジュール変更に伴う待ち時間が多かったこともあり、話す機会が増えたという声もありました。

待ち時間を有意義に活用するには

しかし待ち時間によって企画の時間が減ってしまうこと、空き時間は不要だという意見が出され、待ち時間の活用については話し議論が為されました。その中で企画間に絶対空いてしまう時間を、プラスに一つの企画として捉えるのはどうか、という声に、学生側が意味を見出せるなら検討してもよいのでは、という声が挙

りました。

教職員の参加について

昨年はもう少し先生とのふれあいを持つべきという意見があったのを踏まえ、今年は班冊子を先生方にも配布。ただし反応はそれぞれで、議題は先生方のオリキャン参加についてというものに。個人のモチベーションについては別として、オリキャン終了後に班冊子が配られた班もあったことや、上記待ち時間の活用との兼ね合いで、先生方と学生の交流をどう取るかを考える必要があると言えます。

また、先生方からは、声をかけやすいようにフェローのスタジャンの色を変えてはどうかという提案が挙がりました。

運営側の「温度差」

昨年は二年生の参加者が多すぎる、とい

わ祈 玕 b 臈 先 娘 是

2018.5.10
i • ā3a*
2% Ō • ā3©

ãD 4MUbÓ
ãÓÓQAE āVX CŌàD>T@Q Đ>Uai

一ぎ
の、
うい班参
をが
生へぎ
工班
いう